様式３（2015.06改）

作成日　令和2年1月11日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393900036
事業所名	グループホーム花＊花

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	地域におけるホームの認知度は高く、ご近所付き合いから保育園・小学校との交流等、年々親密な関係になっていることがうかがえる。来訪の回数も増え、利用者の楽しみになっていることは言うまでもない。祭り等の地域行事にも利用者と共に参加している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	年6回の会議を計画している。会議内で認知症にかかわる様々な事例（身体拘束・食事形態・外出・医療行為等々）を示し、わかりやすく説明を加える勉強会が好評である。毎回テーマを考え、認知症高齢者介護の情報提供の場としても活用し、意見交換を行っている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	「稲沢地域　看護・介護研究会」参加では、研修、交流会、見学会等に積極的に参加し、ホームの現状理解を目的に、社会貢献として協働している。認知症対応型サービス事業管理者研修の受け入れも行っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	家族の来訪時、家族会、運営推進会議参加等で広く意見や提案を聞き取っている。個別で面談し、意見を機会も多く、以前より家族との距離が近くなっている実感がある。消費税に伴う利用料金の値上げ、おむつ等の実費を少なくする工夫等、忌憚なく話し合っている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	×
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		×

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	－	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×